

市長	副市長	教育長	教育次長	課長	館長	課長補佐	係長	記録

【所属名：教育委員会文化振興課（博物館）】  
【会議名：糸魚川市博物館協議会 運営部会】

開示  
一部開示 (理由:条例第 条第 号 該当)  
不開示  
時限不開示 (開示: 年 月 日)

## 会 議 録

作成日 平成 27 年 3 月 11 日

日	平成 27 年 3 月 5 日	時間	13:30 ~ 15:40	場所	フォッサマグナミュージアム 研修室・展示室
件名	議題(1) 入館者数の状況について (公開) 議題(2) ショップ販売状況について (公開) 議題(3) 展示室の視察 (公開)				
出席者	【出席者】 4人 運営部会 片山会長 伊藤委員 大西委員 野本委員 【欠席者】 2人 運営部会 岩崎委員 中村委員 【事務局】 5人 博物館 田村館長 宮島参事(館長補佐) 竹之内副参事(館長補佐・学芸係長) 杉野副参事(業務係長) 茨木主査				
	傍聴者定員	人	傍聴者数	0人	

### 会議要旨

#### 1 開会(13:30)

【事務局】 館長あいさつ

【会長】 会長あいさつ

#### 2 議題

##### (1) 報告事項

【事務局】 報告事項(1)入館者数の状況について説明。

#### 質疑

【会長】民間では事業目標があるが、入館者数はどのくらいを見込んでいるか。

【事務局】入館者が4万人ほどまで落ち込んだことがあったが、持ち直して平成24、25年度は6万人を超えている。今年度は開館期間が半年であり数値目標を立てることは厳しかったが、平成27年度は最低8万人、なんとか10万人をクリアしたい。3月から新潟県・長野県・富山県・石川県を中心に、テレビ、ラジオ、旅行雑誌に広告を打っていく。

【委員】入館者数が落ち込んだのは合併の頃だが、合併のごたごたが影響したのか、偶然か。

【事務局】入館者数が持ち直したのはジオパークによる効果と思われる。もしジオパークがなければ、

もっと落ち込んでいたのではないか。

【委員】バスの運行について工夫されているとのことだが。

【館長】駅からの二次交通として、「駅から観タクン」の他、街めぐりバスが土曜日曜に運行していたが、3月31日で終了し、4月1日から路線バスの美山公園・博物館線が1日8便運行される。運賃は100円。タクシーだと1,500円くらいかかる。博物館まで9分。かつて開館の頃に路線バスがあったが、利用者が少なく1年で廃止になった。その後要望があってもなかなか取り組めなかった。沿線の方々の利便性も向上する。

【会長】土日だけでなく、平日のことも考えないといけない。

【委員】9時が始発。

【委員】時間の周知もしないといけない。

【館長】デジタルサイネージでバスの時刻も表示する。

【会長】他に誘客事業を予定しているか。

【事務局】平成27年度の特別展として、昆虫展と、アンモナイト版画展を計画している。昆虫展は6月から8月で、会場はフォッサマグナミュージアムおよびきらら青海のギャラリー、アンモナイト版画展は10月から11月、会場はフォッサマグナミュージアム。

【館長】例年実施している5月3日のクラシックカーミーティング、3日から5日の市民縁日、9月6日のクラシックカーレビューを予定している。10月にはこれまでマリンドリーム能生でやっていたクラフト展を長者ヶ原考古館で開催する。

【会長】研修室ができたので、遠足、課外旅行、修学旅行をもっと受け入れられる。観光協会などの誘客キャンペーンに同行していただきたい。

【委員】多文化共生に関して、市内の支援団体（糸魚川国際人材サポート協会）が、海外出身で日本語がやっと話せるくらいのかたが市内の名所（徳合の枝垂桜）へ電車・バスで行くことができるか確認する試みを行っている。ミュージアムへも来てもらえるようPRしてはどうか。

【事務局】議題（2）販売状況について説明。

## 質疑

【委員】今後、地元のお菓子を増やす予定はあるか。

【事務局】関連商品の開発をお願いしてある。また、リニューアルを機に新商品を発売した。

【委員】商品を置いてもらう条件はあるのか。

【館長】糸魚川で製造されているもの。出品の希望を募ったところ、幸い重複する商品はなかった。

【会長】よくなると問題が多くなる。なりわいネットワークの担当部署はどこか。

【事務局】商工農林水産課の企業支援室で担当している。

【会長】そちらの方が本格的に地元の商品を支援しているので、そちらを通したほうがいいのではないかと。ヒスイは売れないので。

【館長】ヒスイは高い物が売れる。地元の菓子を売るようになってショップの売り上げ全体が変わらなかったのは、これまで自分のためのもの、例えば自分のためにヒスイの根付を買っていたのが、家族のために菓子を買う、というようになった。1000円くらいのヒスイ製品の売り上げが落ちて、菓子の売り上げが伸びている。ヒスイは3万~5万円のものが売れて

いる。オリジナルグッズも含めて、売り上げがプラスになるようにしていきたい。館内の休憩室等で食べてもらえるように、小さいパッケージのものを作ってもらっている。

【会 長】ここ(フォッサマグナミュージアム)だけ見て帰る人もいる。地元のものの品揃えを多くしてもらいたい。

【館 長】バスツアーで来るお客さんが多い。1000円くらいの箱入りの菓子が、2~3人が買うとたくさん売れることがある。

【会 長】試食ができるようにしてもらいたい。買い取りでなければ、10個に1個くらい、試食用に提供してもらうことを店にお願いしてほしい。

【館 長】何社かは試食を出している。

【委 員】エージェントに事前に商品を渡して、バスを降りる前にPRしてもらうと効果的。

【事務局】以前やったことがある。

【委 員】ガイドさんが(オリジナルの)クリアファイルやシャープペンシルを持っていると、それを見て、欲しくなる、ということがある。ボランティアガイドさんなどに商品を紹介して使ってもらうのもよい。

【委 員】オリジナル商品のクリアファイルに興味がある。利益はどのくらいあるのか。

【事務局】オリジナル商品は3~4割。クリアファイルもフォッサマグナミュージアムにちなんだオリジナルのものがある。

【館 長】石のパンフレット、元素の周期表、糸魚川ジオパークのクリアファイルがある。

【事務局】石のクリアファイルは、石探しの時に持っていけば、見ながら石探しができる。

### 3. その他

【会 長】その他何かありませんか。

【委 員】バスについて、バス停以外は停まらないのか。

【館 長】手を挙げればどこでも乗れる「フリー乗車区間」がある。玉水から国道に出る前の間。ただ、美山公園・博物館線にフリー乗車区間を設けるのは難しいのかもしれない。美山公園管理棟とフォッサマグナミュージアムの間は、考古館前にバス停を新設したが、陸上競技場あたりは登り坂なので冬場は止まるのが難しい。しかし陸上競技の大会がある時などは便宜を図るようバス会社をお願いできていると思っている。

【委 員】バスのルートは、駅南の新しい道から、市役所経由か。

【館 長】中央大通りから上刈白馬線に入って糸魚川中学校に向かって登り、まっすぐ原山まで登ってくる。

【委 員】糸魚川中学校の校長の立場で言わせてもらうと、糸魚川中学校のあたりからフリー乗車にしてもらえると、対外試合、練習試合で糸魚川駅から、高い料金を払ってバスを借り上げている学校がある。糸魚川中学校近くで降りられるようにしたり、美山球場や陸上競技場でも今年も大会があるので、大会に来る人に対応してもらおうと、けっこう乗ると思う。

【館 長】バス会社に話してみる。どこで乗っても100円なので問題ない。

【事務局】学校関係の利用があれば乗車人数はかなり違ってくる。

【委 員】バスの便がよければ電車を利用する学校も増える。

【会 長】バスは中型ならば乗り切れなくなることもあるのでは。

【館 長】大会等の時は事前にバス会社に連絡すれば、大型バスに替えていただける。

【委員】大相撲の招致に関わっているが、バス会社をお願いして大型バスに替えてもらっている。

【委員】高校生は毎日のように陸上競技場を使っている。

【館長】えちごトキめき鉄道も、大人数での利用があることを事前に連絡すると、1両増結していただける。

【会長】館内でのガイドはどのようになっているのか。

【館長】観光ガイドが同行する団体もあるし、一昨年ジオパーク認定ガイドに対して館内案内研修を実施しており、3月16、19日にもリニューアルした館内のガイド研修を計画している。

【会長】土日あたりに時間を決めて定期的に館内ガイドをやってもらいたい。特別な場合には学芸員から案内を。友の会の方の中にも協力的な方がいるのであれば、協力していただきたい。それから、館内における監視について、都会の博物館や美術館には必ず監視員がいる。今回監視カメラはどうなったのか。

【事務局】入っている。

【会長】監視員について、ボランティアのかたが協力している例が多い。協力してくださる方々にとって生きがいになるにしていきたい。

14:14 議題についての質疑は終了

議題(3)新展示室の視察

ジオパーク情報コーナー、休憩コーナー、第1～第6展示室、ミュージアムショップを視察

4 閉会(15:40)

以上